

第8号

2022年7月発行

あかつきだよ

所外活動、再開しました！

新型コロナウイルスの影響でしばらく中断していましたが、あかつき園・ワークセンターささゆりの皆さんとの所外活動。

まん延防止等重点措置も解除されて、ようやく一緒に出掛けることが出来ました。

天気が持つのか心配な日もありましたが、どのチームも無事に春の所外活動へ行くことができました。

もう今から秋の所外活動が楽しみです。



クリーン・みのお作戦

6月12日(日)、箕面市内の一斉清掃「クリーン・みのお作戦」にあかつき園・ワークセンターささゆり、ささゆり園、グループホームの皆さんと参加させていただきました。

自治会や地域団体の皆様にもご協力をいただき、今回は西南小学校、芦原公園、西小学校の周辺を清掃しました。今回が初めての参加でしたが、地域の方々が協力し合えば短い時間でもこんなにきれいにできるのだと改めて感じる事ができた1日でした。

(中面にもその時の様子を掲載しています。ぜひご覧ください)



活動紹介

所外活動(神戸フルーツフラワーパーク)

箕面市立あかつき園・ワークセンターささゆり

レインボーチーム/トライ3階チームは「神戸フルーツフラワーパーク」に行ってきました。

「レインボー1チーム」



「レインボー2チーム」



「トライ3階チーム」



みんなの部屋

箕面市立あかつき園・ワークセンターささゆり



ワークセンター棟2階には元倉庫の部屋があり、その部屋の壁・天井に防音効果のあるクッションシートを張り、窓には暗幕カーテン、エアコンも設置して皆さんが楽しめる空間に改装。「みんなの部屋」と名付けました。

暗幕カーテンを閉めると[小さな映画館]、星空の映像を天井に映すと[プラネタリウム]、LEDライト/イルミネーションライトを点灯してヒーリングミュージックをかければ[スヌーズレンルーム]となり、色々な活動に使える部屋へと生まれ変わりました。



活動紹介

所外活動(万博記念公園/服部緑地公園)

箕面市立あかつき園・ワークセンターささゆり

トライチーム/就Bチームの皆さんは「万博記念公園」「服部緑地公園」に行きました。

「トライチーム」



「就Bチーム」



おいしい寄附



地域生活総合
支援センター



「ふるさと納税の返礼品でたくさんもらったので、皆さんでぜひ」ということで、箕面市民の方がたくさんスイーツを寄贈してくださいました。

いただいたスイーツは各グループホームにお配りして、夕食後のデザートとしてご利用者の皆さんでおいしくいただきました。このたびは、甘くておいしいご寄附をありがとうございました！



活 動 紹 介

お花見、万博散策

箕面市立障害者福祉
センターささゆり園



4月。さくら並木通りや芦原公園へお花見に行ってきました。
今年は天候にも恵まれ、例年よりも長く桜を楽しむことが出来ました。



4月下旬から5月にかけて、小グループに分かれて万博公園散策へ。
ポピーやつつじ、バラを鑑賞することが出来ました。

所外活動(箕面東公園/五月山公園)

わんすてっぷ



わんすてっぷでも小グループに分かれて、
箕面東公園、五月山公園に所外活動へ行っ
てきました。

天気にも恵まれて、公園散策したり自分
で選んだお弁当を食べたりして、久しぶり
の所外活動を皆さん楽しんでおられました。

やっぱり外で食べる食事は最高ですね。



グループホームでヘッドスパ

地域生活総合
支援センター

グループホーム「第7つながりの家」では、お風呂を新しくする工事を行いました。それ
に伴って、4日間ホームのお風呂を使用出来なかったため、あかつき園・ワークセンター
ささゆりから「ナノミストバス（ヘッドスパ）」を貸してもらいました。

皆さんはシャンプー不要、少量のお湯で洗髪ができる「ナノミストバス（ヘッドスパ）」
を初体験。最初は不安そうに横になっておられた皆さんも、職員と話しながら気持ちよく
洗髪ができる、あたたかもサロンのようなひとときをととても楽しんでくださっていました。



活動紹介

クリーン・みのお作戦

笑面市立あかつき園・ワークセンターささゆり

笑面市立障害者福祉センターささゆり園

地域生活総合支援センター



あかつき園・ワークセンターささゆりの皆さんは、松の枝や松ぼっくりが多く落ちていた西南小学校外周の側溝の清掃を行いました。



ささゆり園の皆さんは、芦原自治会さんと一緒に芦原公園の清掃を行いました。公園南側の水辺のオブジェあたりを中心に掃除させていただきました。



グループホームの皆さんは、グループホームのある西小学校周辺の清掃を行いました。さらに近くの公園まで、ごみを探しに行ってきました。

イチオシ給食

笑面市立あかつき園・ワークセンターささゆり

笑面市立障害者福祉センターささゆり園

わんすてっぷ



広島名物「ひばごん丼」



1970年代に目撃情報が相次いだ謎の類人猿ヒバゴンにちなんで1984年に広島県庄原市の食堂で考案された丼だそうです。



減塩でも満足♪「さっぱりチキン」

酢やレモンの酸味などを使って塩味をカバーした、減塩でヘルシーですがとても食べごたえのあるチキンでした。



ごちそうさまでした



香川県「ふるさと御膳」

讃岐うどん、天ぷら、小松菜の和え物、かきまぜ。かきまぜとは、小豆島の家庭料理でご飯に旬の食材を混ぜる郷土料理です。



避難訓練



6月、箕面市瀬川の敷地内にある各施設で令和4年度第1回目の避難訓練を実施しました。

コロナ禍以降、全てのご利用者・職員が1カ所に避難するのではなく、敷地内3カ所に分散して避難するかたちで訓練を行っています。

当日は箕面消防署にもご協力をいただき、当福社会・消火係の担当職員たちが参加して、避難訓練後に消火器を使用した実際の放水訓練も行わせていただきました。

今回の訓練を通して出た課題については、次回訓練時に改善していければと思います。

強度行動障がい支援者養成研修



このたび、相談支援事業所ウイズの相談支援専門員が「強度行動障がい支援者養成研修」の基礎研修と実践研修を修了しました。

これにより、ウイズは「強度行動障がい支援者養成研修」を修了した相談支援専門員を配置している事業所となりました。

計画づくりや支援面での難しさもある強度行動障害者の方に対する、障害特性に応じた適切な評価や計画作成へと繋げていければと思います。

日々の生活や活動、余暇などについてのお困り事がございましたら、ウイズ（TEL：072-725-2179）までご相談ください。

抗原検査/PCR検査



これまで2週間おきに全職員がPCR検査を受検してきましたが、5月からグループホーム職員は概ね3日おきに抗原検査、6月からその他の職員は1週間おきにPCR検査を受検しています。

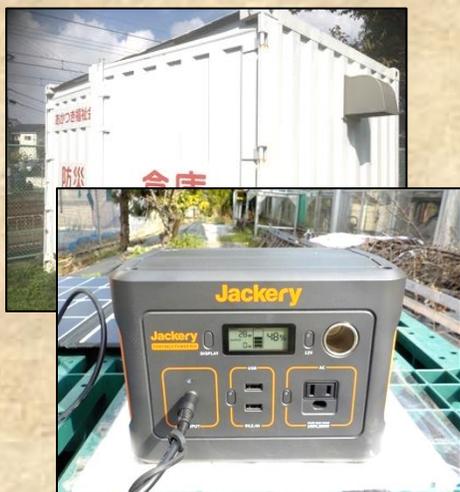
受検頻度がこれまでの倍以上となって正直大変ではありますが、感染者の早期発見には繋がっています。

今後も感染者の早期発見・早期対応を行い、新型コロナウイルス感染拡大防止に努めていきます。

★グループホームで陽性者発生時の対応訓練も行いました ⇒



防災倉庫の備品の更新



当福祉会では運営する各施設の敷地内に防災倉庫などを設置して、食料・水の備蓄とともに、コンロやポータブル電源などの備品も備蓄しています。

今回その備品の一部更新・追加を行い、ポータブル電源を、これまでの定期的にコンセント充電するタイプからソーラーパネル充電ができるタイプに更新しました。

ソーラーパネル充電は太陽光の強さに左右されてしまう難点こそあれ、太陽光で自家蓄電できるのは大きなメリットです。

いざという時に使い方で困らないよう、倉庫に眠らせておくだけでなく、時折実際に使っていきながら災害時の備えを図っていきたいと思います。

施設見学会



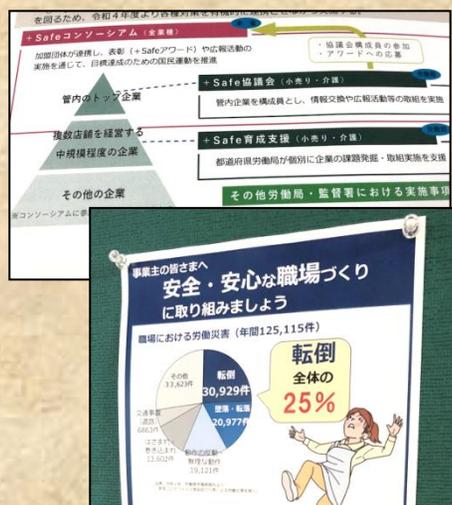
数名単位にはなりますが、実地での施設見学会も再開しています。

4月以降、議員の方々や社会福祉協議会関係者、当福祉会役員の皆さんに各通所施設やグループホームを見学していただきました。

コロナ禍以降、近隣小学校向け施設見学会をオンラインで試行錯誤しながら実施してみて「オンライン見学会もいけるかも」など、新たな発見もありました。

実地での施設見学とオンラインでの施設見学、どちらもメリット・デメリットがありますので、状況に応じて使い分けながら今後も併用していければと思います。

大阪府社会福祉施設「+Safe協議会」



近年、社会福祉施設における転倒・腰痛などの労働災害は増加傾向にあるなかで、その対策を検討・実施するための協議会（+Safe協議会）が大阪労働局に設置され、当福祉会もその協議会メンバーとして参画させてもらうこととなりました。

6月に初会合が開催され、協議会活動がスタートしています。

当福祉会でも毎年、腰痛・捻挫を中心に数件の労働災害事案が発生しています。ご利用者の皆さんへの安心・安全なサービス提供と合わせて、職員の労働災害防止対策についてもさらに取り組みを進めていければと思います。

令和3年(2021)度 決算報告

■法人理念

「このまちで自分らしく暮らしたい」

■運営の4つの原則

1. 人権尊重・利用者に対する責任
2. 法令遵守
3. 人材の育成と質の向上
4. 支援の輪の拡大

■実施事業等

(1) 法人本部（総務課）

(2) 箕面市立あかつき園・ワークセンターささゆり

- ①就労継続支援B型（定員10名） ②生活介護（定員70名）

(3) わんすてっぴ

- 生活介護（定員15名）

(4) 箕面市立障害者福祉センターささゆり園

- ①園管理運営 ②生活介護（定員20名） ③施設入浴サービス ④社会福祉増進

(5) 地域生活総合支援センター

- ①共同生活援助、日中サービス支援型共同生活援助、短期入所
②居宅介護、重度訪問介護、同行援護、移動支援
③相談支援

■収支状況

●事業活動計算書

(単位：円)

収 益		費 用	
サービス活動収益	655,307,673	サービス活動費用	661,054,847
サービス活動外収益	8,749,010	サービス活動外費用	2,342,952
特別収益	1,630,000	特別費用	5
		当期活動増減差額	2,288,879
合計	665,686,683	合計	665,686,683

●資金収支計算書

(単位：円)

収 入		支 出	
事業活動収入	664,056,683	事業活動支出	645,520,024
施設整備等収入	30,000	施設整備等支出	8,974,277
その他の活動収入	123,968,904	その他の活動支出	128,862,068
		当期資金収支差額	4,699,218
合計	788,055,587	合計	788,055,587

【社会福祉法人あかつき福祉会について】

- 昭和53年(1978年)に設立。
- 箕面市内で「箕面市立あかつき園・ワークセンターささゆり」「箕面市立障害者福祉センターささゆり園」「わんすてっぴ」「地域生活総合支援センター」の事業所を運営し、生活介護・就労継続支援B型・グループホーム・相談支援などの各種「障害福祉サービス」を実施しています。